

放光院護持会広報

編集・発行：放光院護持会広報担当

発行日：令和5年6月

石仏様の修復が喫緊の課題

～88ヶ所石仏巡り再びの調査～

6月20日、護持会女性部の居合之乃さん三宅都美子さんが88ヶ所の石仏の損傷状態を観て廻りました。半日かかりで丁寧な調査がなされました。ご苦労様でした。

下表の通り二十数体の修復が必要との報告を受けました。この案件は、2年前に衣川茂男さんが調査されたことがあり、その実際を撮影し再確認されたことにより修復の緊急性を伺うことができます。

石仏番号	破損数	石仏番号	破損数
3	1	27	1
4	1	28	1
6・7・8	2	29	1
10	1	32	1
12	1	34	2
14	1	46	1
15	1	64	2
17	2	68	2
18	1	74	1
20	1	82	3
21	1	83	1
22	1	小計	31 + α
26	1		

破損の一例



胴塚6・7・8番



14番



32番：全体が破損

左上の表以外にも、小倉公民館敷地内には88ヶ所巡りの石仏とそれ以外が混在していますが、数体の修復が必要です。



74番

宝山展望台に設置されていた手摺がぐらついて危険な為、撤去しました。ここから64番に向かう斜面に設置されている手摺は大丈夫でした。付属品の定期的な安全点検も欠かせません。作業は運営委員の居合和徳さん。

